

大阪民衆史研究会報

2025年1月号
第32巻第1号
(通巻352号)

発行 大阪民衆史研究会 (代表 林 耕二)

例会のお知らせ

◇1月例会

日時 1月18日(土) 午後1時半開場、2時開会 府教育会館3F桜の間
報告 浅井義弘さん(大阪歴史教育者協議会事務局長)

「地域に根ざす歴史学習ーワタから学ぶ日本の歴史」

最近の学校は、ICTの活用、学習指導要領の実施、観点別評価と多忙を極めている。授業方法についても、「探求型授業」をせよなど、押しつけがましいことが言われる。その中で、報告者は大阪府立高校の「日本史探究」や「歴史総合」などの授業で、生徒の疑問を大事にし生徒に問いかける授業に取り組んできた。授業では、「地域」と「具体的な事実」を基本に、地域と関わりのある実物教材を使って歴史を考えさせるようにしており、綿作を通じて日本史を考える授業に取り組んできた。実際に、綿作りや「綿繰り」、「糸づくり」を行って、その体験に基づき、江戸時代の「農業の発達、商品作物の栽培」を教え、明治期の産業革命では、糸車の手作業から、機械を使って大量生産できるようになるのが産業革命だ」と教えている。ワタという実物教材を使って日本史を考えさせる授業実践の報告で、学校から遠ざかった大人にもよくわかる歴史の授業である。

(参加費は会員400円、非会員500円)

◇2・11「『建国記念の日』不承認大阪府民の集い」

(*本会も主催団体である2・11集会を2月例会に代えさせていただきます。)

日時 2月11日(火・休) 午後1時開場、1時半開会

会場 大阪府教育会館8F

記念講演 久保田 貢さん(愛知県立大学教授・歴史教育者協議会副委員長)

「戦後80年 戦争の記憶と戦後日本の平和意識ー青年の戦争意識をどう育むか」

文化行事 松原智美さん アコーディオン「グリーク『抒情小夜曲』より、他」

意見発表 ●吹田の空襲を語り継ぐ会 ●奈良教育大附属学校教職員組合

主催 「建国記念の日」反対大阪連絡会議

(詳細は同封のチラシを参照)